

報道関係者各位

2018年総合生活改善の取り組み 回答引き出し状況について
(4月3日(火) 午前9時時点)

自動車総連では、3月14日(水)の拡大戦術会議登録組合(12組合)の回答指定日以降、中堅・中小単組を中心に懸命な回答引き出しが行われており、現時点の状況について主なポイントをお伝えします。

<賃金>

- 全体 1,094 単組中、511 単組で解決済み。511 単組の内、89.4%にあたる 457 単組(昨年同時期 83.5%、440 単組)で賃金改善分を獲得。獲得額の単純平均額は 1,336 円(同 1,195 円)と、獲得単組の割合・獲得平均額とも昨年同時期を大きく上回る状況。
- とりわけ、全体の約7割を占める 299 人以下の中小単組では、獲得した賃金改善分の単純平均額が 1,367 円(同 1,274 円)と、全体の水準を押し上げているとともに、格差是正にも確実に寄与。
- ⇒ 中堅・中小単組が、自らの目指す賃金を実現すべく、要求に込めた思いに最後までこだわり導き出した「大なる成果」であるのと同時に、「底上げ・格差是正を何としても進める」とした自動車総連全体の強い意思が形として表れつつあるものと評価。
- ⇒ 人材確保や将来に向けた人への投資の必要性が、中小はもとより産業全体に高まっている中、これまで積み重ねてきた労働の質の向上や、今後の企業の競争力強化や職場の生産性向上に資する真摯な議論を労使で尽くした結果と受け止め。

<非正規労働者に関する取り組み、企業内最低賃金の取り組み>

- 非正規労働者の賃金改善分の有額での回答引き出しや、企業内最低賃金協定の締結水準の引き上げ等、取り組み意義を踏まえた、総連全体の底上げに寄与する回答引き出しが確実に進んでいる。

<年間一時金>

- 解決済み単組における獲得月数(年間)の全体平均は 4.86 ヲ月(昨年同時期 4.70 ヲ月)と昨年同時期を上回っているのと同時に、個別にみても、8割以上の単組が昨年を上回っている。

<働き方の改善>

- 自動車産業が大きな転換期を迎えている中、その大きな壁を労使で乗り越えていくべく、賃金・一時金のみならず、恒常的な長時間労働の是正や職場全体の生産性向上といった働き方課題に対し、多くの労使が主体的に取り組んでいる様子がうかがえる。

<今後の進め>

- 販売部門を中心にいまだなお懸命な交渉を続けている単組も多く残っており、各労連による加盟単組へのサポートを継続実施し、遅くとも4月末までには全ての単組での決着を図り、中小を始めとした「全体の底上げ・格差是正の着実な前進」を果たしていく。

2018年総合生活改善の取り組み 回答状況

2018年4月3日
自動車総連

(2018年4月3日 午前9:00現在)

1. 賃金

1) 業種別

	2018年									2017年〔最終〕		
	集計 単組数	賃金改善分要求		解決状況		賃金改善分回答			賃金改善分回答			
		単組数	金額 (単純平均)	単組数	解決割合 *1	単組数	金額 (単純平均)	獲得割合 *2	単組数	金額 (単純平均)	獲得割合 *2	
業 種 別	メーカー	13	13	3,000円	13	100.0%	13	1,750円	100.0%	13	1,223円	100.0%
	車体・部品	390	376	3,206円	315	80.8%	279	1,112円	88.6%	302	940円	77.4%
	販売	585	584	3,582円	120	20.5%	110	1,773円	91.7%	417	1,457円	71.5%
	輸送	27	27	3,212円	15	55.6%	11	1,330円	73.3%	15	1,332円	46.9%
	一般	79	72	3,104円	48	60.8%	44	1,564円	91.7%	52	1,270円	63.4%
	合計	1,094	1,072	3,403円	511	46.7%	457	1,336円	89.4%	799	1,234円	72.6%
	拡大戦術会議登録組合	12	12	3,042円	12	100.0%	12	1,873円	100.0%	12	1,358円	100.0%

*1：集計単組に占める解決単組の割合

*2：解決単組に占める賃金改善分獲得単組の割合

2) 組合規模別

	2018年									2017年〔最終〕		
	集計 単組数	賃金改善分要求		解決状況		賃金改善分回答			賃金改善分回答			
		単組数	金額 (単純平均)	単組数	解決割合 *1	単組数	金額 (単純平均)	獲得割合 *2	単組数	金額 (単純平均)	獲得割合 *2	
組 合 規 模 別	3,000人以上	30	30	3,065円	30	100.0%	30	1,521円	100.0%	33	1,254円	100.0%
	1,000~2,999人	73	73	3,280円	57	78.1%	57	1,302円	100.0%	62	1,052円	89.9%
	500~999人	125	125	3,353円	81	64.8%	80	1,241円	98.8%	112	1,103円	86.8%
	300~499人	130	130	3,404円	80	61.5%	78	1,305円	97.5%	106	1,112円	80.3%
	300人未満	736	714	3,438円	263	35.7%	212	1,367円	80.6%	486	1,313円	65.9%
	合計	1,094	1,072	3,403円	511	46.7%	457	1,336円	89.4%	799	1,234円	72.6%

3) 賃金改善分回答金額の分布

単位：単組数

	1~ 499円	500~ 999円	1,000~ 1,499円	1,500~ 1,999円	2,000~ 2,499円	2,500~ 2,999円	3,000~ 3,499円	3,500~ 3,999円	4,000円 以上	計 *3
2018年	34	86	143	118	29	8	28	3	3	457
2017年〔最終〕	82	192	238	145	40	19	31	7	6	799

*3：区分不能な単組を一部含む

2. 非正規労働者に関する取り組み

	要求							回答					
	合計（要求、協定済み、要請した単組）*4							進展単組 *5					継続 協議
	要求単組 *5					協定済 単組 *7	要請 単組	うち賃金回答					
	うち賃金要求 有額要求		うち賃金回答 有額回答 *6										
2018年	554	505	499	104	19.9円	33	16	91	88	32	14.1円	19	
2017年〔最終〕	598	476	364	41	20.0円	39	83	212	202	45	9.3円	166	

*4：「再雇用」「期間従業員」「パート・アルバイト」等のいずれかに取り組んだ単組数

*5：賃金、一時金のいずれかの項目で要求／進展した単組数

*6：有額換算可能な単組の平均額（時給換算）

*7：労使で制度確認済みの単組数

3. 企業内最低賃金協定の取り組み

	要求単組数					回答単組数				
	新規 締結	水準引上げ・対象者拡大			新規 締結	水準引上げ・対象者拡大				
		①水準 引上げ	②対象者 拡大	①かつ② *8		①水準 引上げ	②対象者 拡大	①かつ② *8		
2018年	58	482	476	76	70	2	51	51	0	0
2017年〔最終〕	94	366	306	73	13	23	196	191	7	2

*8：①と②の内数

4. 年間一時金

	2018年						2017年〔最終〕	
	集計 単組数	年間一時金要求		年間一時金回答		年間一時金回答		
		単組数	月数 (単純平均)	単組数	月数 (単純平均)	単組数	月数 (単純平均)	
業 種 別	メーカー	13	13	5.80ヵ月	13	5.78ヵ月	13	5.60ヵ月
	車体・部品	390	388	4.86ヵ月	282	4.78ヵ月	354	4.47ヵ月
	販売	576	573	4.76ヵ月	105	4.89ヵ月	507	4.32ヵ月
	輸送	26	26	4.63ヵ月	12	4.56ヵ月	18	4.04ヵ月
	一般	76	75	4.79ヵ月	42	5.10ヵ月	58	4.71ヵ月
	合計	1,081	1,075	4.81ヵ月	454	4.86ヵ月	950	4.41ヵ月

以上